



字彙集

三

~ 2
1059
9



時雨

京寛

けさみれそ庭はりのまにちかむわよのまきやーくれちん

春登

夕まれそとれあさつらさかみねあわれ山にーくれちん

春曆

曉時雨

たかおんねれあーと雨だまやそれあつたれちんーれのち

ふり

暁時雨

あめれ月とまきすれかけとわてそまれーちんくちーくれちん

ち好

よひれまの風よこれまのまきちんーれあかろあかつたれえ

春庭

夜時雨

あさろけとねやれねまに月まきてそまねねさすーれのち

定保

まきれまをまきちりあひておまねけにまろち軒に月とのれち

時雨向夜

春曆

山橋れねろまきちんーれちんわさちやこひとちんーれちん

総義

山時雨

山たの軒まきまきちんーれちんわさちのまきれーれちん

春木

しんまのまきちんーれちんわさちのまきれーれちん

勝

世まのまきちんーれちんわさちのまきれーれちん

高後

時雨

ちかちんーれちんわさちのまきれーれちん

葛民

ゆきれまきちんーれちんわさちのまきれーれちん

たか子

地まきちんーれちんわさちのまきれーれちん

川原集

世洲良

ひみよはくれをのよかくさあにやちとくはゆれみねれ木か

春門

新めつらふ事たれり一板れ事少くは一は後れきとれ中川

亮齋

多上れ三のりみちやちゆんれ水れ事りやゆ

長英

下ふかれせぬのりみちささくはゆれやひゆ一人れぬささく

倉持

あさくさくさくさくさくさくさくさくさくさくさくさく

貞暉

くらまふ人なれこのるもぬまをては一れきまふあ一れか

光敏

ひみよはくれの月も指れて中さいてはく一はちあ一はちみちか

神は月たふか女くささくさくさくさくさくさくさく

子引

ちわれここのみよとんれさくさくさくさくさくさくさく

安齋

朝日山みねれあ一れちちうれやとみさいさくさくさく

世洲良

百子れ花れともわとみさくさくさくさくさくさくさく

一道

うつろいぬまはか一してさくわらさくさくさくさくさく

政徳

林くちあそれのか一さかれれ花のこれさくさくさくさく

長英

はかけにれさくさくさくさくさくさくさくさくさく

政徳

秋菊草子

寛元

ひさしやまゝ一とく下らん多うつらひれこもきくればと

政徳

まゝ一東のなごをさみせけおけおく一とくは庭れがひち

之幾

みよたやそつれそくくちわにまおれあはのりけあれえ

定保

ちゆつる庭れこのそにおれそく一とくは庭れあはのりけ

素庵

うーちひ一毎天れゆくへとく一とくは庭れあはのりけ

常々

ふゆされとむさびのそくうたれて一とくは庭れあはのりけ

元吉

きいけ一れ松神のみとくさみゆくおせひるわわおけお

栲老

貞暉

おまらたおれあはのそく一とくは庭れあはのりけ

茂岡

たうあやみまはれ松れおく一とくは庭れあはのりけ

橋上霜

素庵

おまらたおれあはのそく一とくは庭れあはのりけ

田老

子川

まひて一門田れはあのかく繩ひとく一とくは庭れあはのりけ

定保

くちれそひやの持縄ひたつて一とくは庭れあはのりけ

せ叡

まよれまよれおれあはのそく一とくは庭れあはのりけ

栲老

八種

まよれまよれおれあはのそく一とくは庭れあはのりけ

草子集七

〇六

五月廿一日

子川

月... 夜... 本...

本松

本松

氷

氷

山川

山川

新松

新松

岩洞

岩洞

...

松

松

松

松

松

松

松

松

松

松

...

...

...

三平集卷下

大平

いさよれやいぢ〜〜〜下まいたあひれこ〜〜〜

彦磨

今〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

與清

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

宗寛

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

長英

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

政

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

徑

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

正吉

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

盛子

本指れさ〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

あや子

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

寛光

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

長政

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

承

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

和方

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

千鳥

ちとやちとちとあそびひけーサーんれーんれとさあれいあはれえ

山義

ちとちとあそびひけーんれとさあれいあはれえ

祐見

あはれいあはれいあはれいあはれいあはれいあはれいあはれいあはれい

重喬

あはれいあはれいあはれいあはれいあはれいあはれいあはれいあはれい

通顯

あはれいあはれいあはれいあはれいあはれいあはれいあはれいあはれい

定保

あはれいあはれいあはれいあはれいあはれいあはれいあはれいあはれい

れつ子

あはれいあはれいあはれいあはれいあはれいあはれいあはれいあはれい

曉子名

入月とちれれとをーまのーんそやあかつたかひくちとちわちん

武秋

川子名

赤舟とーとまれ川せの川風にかくやとちとちれとちれとちれとちれと

正炭

楳伯子名

あはれいあはれいあはれいあはれいあはれいあはれいあはれいあはれい

義隆

知懿

あはれいあはれいあはれいあはれいあはれいあはれいあはれいあはれい

包教

あはれいあはれいあはれいあはれいあはれいあはれいあはれいあはれい

備子名

原相

あはれいあはれいあはれいあはれいあはれいあはれいあはれいあはれい

信徳

淡海のたーとちとちれれとちれれとちれれとちれれとちれれとちれれと

十月廿九日 女房の書札のわかれよ

通顯

秋の月夜かきよめりて〜きよめり〜しれりま〜る〜る〜る〜る〜る

五五

定保

雪ははくすくすわかの梅土人れや〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん

應章

五んたれま〜し〜し〜し〜し〜し〜し〜し〜し〜し〜し〜し〜し〜し

安子

秋のぬきよめりてゆきの花をい〜し〜し〜し〜し〜し〜し〜し

詮方

とよれぬにちかく〜うれ〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん

興清

ゆりぬれと竹のぬ〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん

徳風

徳風

か〜れ〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん

五七

風とゆ〜軒との竹れ下もれりよ〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん

長温

ゆ〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん

無盡

世とよ〜れ〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん

五七

あつ〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん

貴良

〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん

野原良

あつ〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん〜ん

奥清

かれ本は花をさかやてあそびれみのかれ庭よつれり
あしき

川あれうよつれりよみえつは二書きしんはくもれり
あね
基之
系寛

ほちりつれりよみえつは二書きしんはくもれり
あね
寛光

ほちりつれりよみえつは二書きしんはくもれり
あね
寛光

ほちりつれりよみえつは二書きしんはくもれり
あね
寛光

ほちりつれりよみえつは二書きしんはくもれり
あね
寛光

雪江眺屋

貞暉

かたよかへ入はくれりてあそびれみのかれ庭よつれり
あね
正

かたよかへ入はくれりてあそびれみのかれ庭よつれり
あね
正

かたよかへ入はくれりてあそびれみのかれ庭よつれり
あね
正

かたよかへ入はくれりてあそびれみのかれ庭よつれり
あね
正

かたよかへ入はくれりてあそびれみのかれ庭よつれり
あね
正

かたよかへ入はくれりてあそびれみのかれ庭よつれり
あね
正

かたよかへ入はくれりてあそびれみのかれ庭よつれり
あね
正

雪江眺屋

貞暉

基之

系寛

寛光

寛光

寛光

寛光

貞暉

正

正

正

正

正

正

正

之直

花子

天地は神よちかかきとて家よあはれをうひのいかにえらさる
かくとあやちれてとつて池中たれや程ゆゑはあはれおとひやされて

初意

常久

承

こひこられちよとぬ袖れさつこれさむこころれいりやまえけん
ほほよわいかにみたれんとひささやこころこころいれつたねを

長英

かほり此の字れいつかよみそよわおとひさめつとひさよこころえや
あふらなれにちよひとつれとこころれいりてとちかめそを海

信徳

大賀 子川

けふおりにおとひいられぬ花のすくよとこころにすくよとえとこころ

不言出意

尚洞

ひよーおはちとゆゑやちとよむぬのちれ打ちてこころみだんおとられ
思不言意 在雄

子川

かこやみさるにこころられておとよひよとこころおとよとらかぬつ
欲言お意 言初

世海良

乃好

えれいひのちかお世とていれひさとこころいりてあつたあは
いかによおとよと多にちかおおとよ
おとよのちかおとよと多にちかおとよいりてあつたあは
おとよのちかおとよと多にちかおとよいりてあつたあは
おとよのちかおとよと多にちかおとよいりてあつたあは

思意

二の三

おとよのちかおとよと多にちかおとよいりてあつたあは
おとよのちかおとよと多にちかおとよいりてあつたあは
おとよのちかおとよと多にちかおとよいりてあつたあは
おとよのちかおとよと多にちかおとよいりてあつたあは

忍涙色

こらにゆきかやあられのちみたるくしれへいりてぬるるるるるるる

杜風

とみさうらの夕にのちきりていりてさそれいりたさるるるるる

完早

牙忍色

とろとれについでに袖れをみたるくみたれやせんといれあつたるる

通頭

久忍色

おとよとよおぬにゆいぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ

寛長

おひれみしとたなまのまれのいきりてあくとれへあれと

七収

げ色

おれおれおれおれおれおれおれおれおれおれおれおれおれおれおれ

長曆

忍色

おれおれおれおれおれおれおれおれおれおれおれおれおれおれおれ

長英

浦れらまのひくくあまれめはちかくすまーつひおれいそはれ

承

修忍色

あつたおれおれおれおれおれおれおれおれおれおれおれおれおれ

寛光

尋色

とつせゆきよのあまをたのみとつせゆきよのあまをたのみとつせゆきよ

系寛

秘忍色

かゝるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるる

八種

おれおれおれおれおれおれおれおれおれおれおれおれおれおれ

明儀

無隙色

あひゆきよあまれれあひだゆれあまれあまれあまれあまれあまれあま

喚情

通文色

あまれあまれあまれあまれあまれあまれあまれあまれあまれあま

いらいとせむらひのしほをたぬらうらうらにむけん

争点

世阿良

あまをぬくころをかくし年をくはすまおひひこし

厭点

寛光

くまをちのほかりんたのめんたをたのめをさし

春曆

ちをれいととをりいられたをさしをみだの雨とよ

おれひだなれつとつたな

景寛

あまをくたさぬおれをいさしたつとをさすつとわめ

ふせ

言隠

たのめいこわつとみだをちをさしをたゆみれを

流阿

けき本れみれをたつとつとをさすとわにひか

幸齋

かたのほをたえをさつとつとをさしをたゆみれを

新巻

其流

ほをさしかたのみのみれをたれ川とれいとよとやま

馴ふ

寛光

あまをくたさぬおれをいさしたつとをさすつとわ

通顯

あまをくたさぬおれをいさしたつとをさすつとわ

詞系

春門

あまをくたさぬおれをいさしたつとをさすつとわ

はい

其流

あまをくたさぬおれをいさしたつとをさすつとわ

終巻

直躬

あまをくたさぬおれをいさしたつとをさすつとわ

後流

かくれとみたるのみはまゝしるまゝの風まらちゆくさゝかたれいと
待望也 寛光

月うつと人にいひしりぬれをありききもたつれつゆれはひさの
雅朝

よひれまはさわとれと程たのみにを待よちけゆへはかつをれそ
完早

月うつとそつこつとまきひり人をもとまてあけにけむをな
去磨

折れぬれよとまき雨れよまきまきまきまきはかぬて一やはれ
宣風

まかひのくまきかきまきまきまきまきまきまきまきまきまき
明儀

かきまきまきまきまきまきまきまきまきまきまきまきまき
持海良

あはれとみたるのみはまゝしるまゝの風まらちゆくさゝかたれいと

待望也

後洗

あはれとみたるのみはまゝしるまゝの風まらちゆくさゝかたれいと

初春也

信徳

あはれとみたるのみはまゝしるまゝの風まらちゆくさゝかたれいと

英雄

あはれとみたるのみはまゝしるまゝの風まらちゆくさゝかたれいと

管仲也

興清

あはれとみたるのみはまゝしるまゝの風まらちゆくさゝかたれいと

季彦

あはれとみたるのみはまゝしるまゝの風まらちゆくさゝかたれいと

母也

世収

あはれとみたるのみはまゝしるまゝの風まらちゆくさゝかたれいと

備物也

去磨

よき事なりしに... 厚

ひもわきあ... 厚

可たかほ人... 顕意

一けいあつ... 安否

たてまぢ... 安否

かわそめ... 依流

れらる... 移意

いづは... 久意

斧れえ... 信徳

と... 常久

人... 之直

い... 春門

と... 安否

い... 格意

あひおのり

季夜

あひおのりしむらさきいかにしん へんせむたつてふかきくく

系寛

陽夜意

春門

あひおのりしむらさきいかにしん へんせむたつてふかきくく

興清

隔一教意

長英

あひおのりしむらさきいかにしん へんせむたつてふかきくく

寛光

志障女

志色

あひおのりしむらさきいかにしん へんせむたつてふかきくく

思意

子川

あひおのりしむらさきいかにしん へんせむたつてふかきくく

貴良

思貴女

去齋

あひおのりしむらさきいかにしん へんせむたつてふかきくく

被好人意

明儀

志字同好

子川

あひおのりしむらさきいかにしん へんせむたつてふかきくく

寛光

玄居世婦

長以

俄变更信息

母高事

陰邪遠病意

時局

孫意

承

孫不意

寛光

恨深意

徳風

手恨深意

寛光

女に... 啓行

人妻... 孝齋

に... 寛光

親女... 他人

無... 女取

意... 久我

意... れつ子

別れまじられたる願をかたしきるをわて 孝廉

今もしてあはれしむれぬ風はたれにあらざらん 寛光

さなき人は何もなきれつかたにいらる身とけをわたり 孝亮

ふたみよはわきまをてしむれんれしむるをわりのみけをわたり 孝亮

これやこの家にあまのむかひにわたりしむるをわりのみけをわたり 信徳

木らきと油にてもちみたまをたつわてかきしむるをわりのみけをわたり 長収

かけもぬれつゝもぬれぬるをわりのみけをわりのみけをわたり 直利

言風意

孝廉

春登

貞良

常久

春門

長英

久我

かたはたさぬおれいれくわとてなほにたゆむられらるまじや
言のあま

つれもなれむらむらにすれをえやとあはらむまよまつれ
言の時雨

いつくわれおれか。まよの跡を月まかすまよとまよ
光敏

トらんちよといはれむらむらとれおれよかたき
寛光

おれむらむらとれむらむらとれむらむらとれむらむら
日曉

おれむらむらとれむらむらとれむらむらとれむらむら
若子

おれむらむらとれむらむらとれむらむらとれむらむら
若子

おれむらむらとれむらむらとれむらむらとれむらむら
子川

おれむらむらとれむらむらとれむらむらとれむらむら
白炭

おれむらむらとれむらむらとれむらむらとれむらむら
言海

おれむらむらとれむらむらとれむらむらとれむらむら
言渡

おれむらむらとれむらむらとれむらむらとれむらむら
寛光

おれむらむらとれむらむらとれむらむらとれむらむら
興清

おれむらむらとれむらむらとれむらむらとれむらむら
若子

おれむらむらとれむらむらとれむらむらとれむらむら
明儀

しれひつ月日くわれねむき一むらゝくわれねむき

寛光

さあけりけくくまれの月日くわれねむき

らふ

くわくわくくわくくわくくわくくわくくわく

元光

はれくわのしりれくわくわくくわくくわく

明儀

かたふくとくわくくわくくわくくわくくわく

茂岡

くわくわくくわくくわくくわくくわくくわく

勇雄

秋月くわくわくくわくくわくくわくくわく

定保

かたふくとくわくくわくくわくくわくくわく

言芳女

貞行

くわくわくくわくくわくくわくくわくくわく

言芳女

あや子

くわくわくくわくくわくくわくくわくくわく

言深渡

志ひ子

あつとくわくくわくくわくくわくくわく

言橋本

宣風

くわくわくくわくくわくくわくくわくくわく

言野本

井原良

くわくわくくわくくわくくわくくわくくわく

言野本

興清

くわくわくくわくくわくくわくくわくくわく

志ひ子

